

## 平成30年度麻布大学同窓会中国ブロック会議の開催報告について

平成9月29日（土）、第49回中国地区獣医師大会に合わせて、鳥取県米子市内のコンベンションセンター **BIG SHIP** において同窓会中国ブロック会議を開催しました。当ブロックは、岡山県、広島県、山口県、島根県、鳥取県の5支部から構成されており、本年度は鳥取県が幹事県となっています。

今回、本学から浅利昌男学長並びに濱村嘉允事務局長補佐にご臨席いただき、学長より大学や同窓会の近況等についてご挨拶をいただきました。

会議では、学園評議員、同窓会ブロック理事、麻布獣医学会学外運営員からそれぞれ報告を頂き、続いて、各県支部の会員数報告、総会出席率、活動状況、収支決算について報告をいただきました。各支部とも総会への出席者数が低迷している中、広島県支部においては、本学附属病院から小動物臨床の先生を招いて講演会を開催するなど、人集めに一工夫をされておりとても参考になりました。

協議事項では、各県支部の総会資料を持ち寄り総会のあり方等について議論を行いました。また、麻布獣医学会の開催が隔年で本学開催、演者を各ブロックから1名選出、演者の旅費支給決定等について、これまでの経緯について学長より丁寧なご説明をいただきました。その他、11月3日（土・祝）、本学で開催される（市民公開講座）麻布大学教育セミナーの広報と開業獣医師、研修獣医師、獣医学生を対象とした遠隔研修（ウェットラボ）への参加者の取りまとめの依頼がありました。

会議終了後、お隣の島根県の安来市に位置し、アメリカの日本庭園専門誌で15年連続日本一に選出された「足立美術館」へ学長を当県の齋尾秀隆支部長がご案内しました。

最後に、台風接近の大雨の中、中国ブロック会議にご出席を賜りました浅利学長、濱村事務局長補佐、各支部長及び事務局の皆様にご挨拶を申し上げます、中国ブロック会議の報告とさせていただきます。（中国ブロック会議担当 鳥取県支部事務局 大下雄三）

